概要版

板橋区基本計画2035

板橋区
ITABASHI

1 10年後の板橋区のまち

基本構想では将来像を「未来をひらく 緑と文化のかがやくまち“板橋”」と掲げており、将来像が実現されたまちの姿を「誰もが幸せを実感している」、「つながりと愛着がはぐくまれている」まちとしています。

基本構想の実現に向けて策定する板橋区基本計画2035（以下「基本計画」）では、「将来像が実現されたまちの姿」をイメージを含めて表現することで、すべての基本政策でめざす方向性を統一し、それぞれの施策を総合的に推進していきます。また、実現に向けて分野横断的に取り組んでいく戦略については、実施計画で掲げることとします。

子どもから高齢者まで、地域の中で誰もが居場所と役割を持ち、生きがいを感じながら暮らしています。世代を問わず、様々な背景を持つ人々が地域の中で自然に交流し、支え合っており、すべての人が生涯にわたって活躍できる共生社会が実現しています。

絵本文化などの地域資源を活かした創造的な活動が日常に溶け込み、多様な文化や芸術の交流が生まれています。区民一人ひとりの個性と発想が大切にされ、文化芸術を通じた活動が盛んになることで、区内外から人や資源を呼び込み、地域に活力が生まれています。

育まれてきた自然・歴史・文化が引き継がれ、板橋らしいまちなみが広がっています。これらの空間では、子どもから高齢者まであらゆる世代が暮らし、働き、学び、楽しみ、憩う場として、人々の活力と交流が育まれており、一人ひとりの豊かさが地域全体の豊かさにつながっています。

安心・安全を感じられる災害に強い都市基盤のもと、身近な暮らしがみどりや水辺に彩られ、誰もが移動しやすく出かけたくなる、人と環境に優しい持続可能なまちが実現しています。人々が支え合い、触れあう中で、笑顔あふれる板橋の風景が未来へと引き継がれています。

2 施策展開

施策体系

1 子ども・若者
子ども・若者・子育て
世代が住みたくなるまち

①子ども・若者・子育て環境の充実に向けた計画の着実な推進
②子どもの成長と子育ての支援
③育児と仕事の両立支援
④多様な主体による切れ目のない子育て支援の推進
⑤安心・安全な社会的養育の推進
⑥おやこの健康づくり

2 教育
学びを通じて
成長と幸せを
実感できるまち

①教育行政の着実な推進
②豊かな遊びと体験を通した幼児期の学びの充実
③保幼小接続・小中一貫教育の推進
④確かな学力の育成
⑤豊かな心と健やかな体の育成
⑥特別支援教育・日本語指導等多様な教育的ニーズへの対応
⑦安心・安全に学べる居場所の充実
⑧教員の育成・働き方改革の推進
⑨新しい時代の学びを実現する学校環境の整備
⑩学校・家庭・地域の連携・協働
⑪生涯にわたり学び・活躍できる環境の整備
⑫生涯を通じた読書活動の充実と支援

3 福祉・介護
安心して住み慣れた
地域で暮らせるまち

①持続可能な介護サービスの供給に向けた基盤整備・人材確保支援
②高齢者の地域包括ケアの推進
③地域福祉の充実
④障がい者への理解促進
⑤障がい者の自立支援とサービスの充実
⑥生活基盤の安定と自立の促進

4 健康
すべての人が健康で
自分らしく輝けるまち

①健やかに暮らすことができる健康づくりの推進
②疾病の早期発見・早期治療の推進
③健康を支える保健医療環境の整備
④国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正な運営
⑤健やかなこころを育み支え合う環境づくり
⑥高齢者の社会参加の促進と生きがいづくり
⑦感染症対策などの強化
⑧食品・環境などの衛生力向上

5 スポーツ・文化
スポーツ・文化に親しみ
魅力へつなげるまち

①スポーツに親しむまちづくりの推進
②文化財の保存・活用
③多様な文化芸術を身近に感じ、つなげる環境づくり
④多文化共生を支える包摂的な社会づくり
⑤平和都市の推進

6 産業
板橋らしい産業の
魅力を創造・発信する
にぎわいあふれるまち

①時代の変化を乗り越える産業基盤の強化
②イノベーションを起点とした成長志向の産業育成
③産業の成長と区民生活の融和
④魅力ある観光振興と都市交流の推進

7 環境
みどり豊かで
人と地球にやさしいまち

①ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の推進
②環境ひとづくり
③快適で健康に暮らせる生活環境の実現に向けた取組の推進
④循環型社会の実現に向けた取組の推進
⑤自然・生物多様性の保全・活用の推進
⑥みんなで育むみどりの未来

8 防災・危機管理
地域で支え合い
安心・安全に暮らせるまち

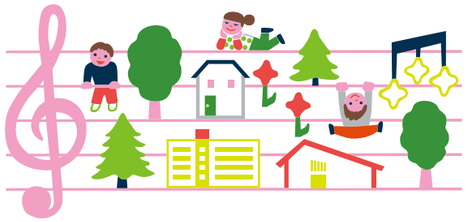
①地域防災力の向上
②区民の命と生活環境を守る防災対策の推進
③防犯力の高いひと・まちづくりの推進
④倒れない・燃え広がらないまちづくりの推進

9 都市づくり
身近な暮らしの中で
こころの豊かさを感じる
魅力にあふれるまち

①地域固有の資源を活かした板橋らしい風景づくりの推進
②安心・安全で利便性の高い交通環境の確保
③持続可能な都市基盤の整備・維持
④駅周辺や商店街などを中心とした良好な市街地の形成促進
⑤多様で良質な住まい・住環境の確保

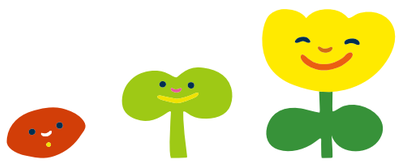
基本政策 1 子ども・若者

子ども・若者・子育て世代が住みたくなるまち



施策・主な取組

施策1-1	子ども・若者・子育て環境の充実に向けた計画の着実な推進	主な取組 ▶ 計画の策定・進行管理、児童福祉施設の環境整備など
施策1-2	子どもの成長と子育ての支援	主な取組 ▶ 子育て支援拠点の充実、子育て負担の軽減
施策1-3	育児と仕事の両立支援	主な取組 ▶ 待機児童対策、保育の質の確保・向上など
施策1-4	多様な主体による切れ目のない子育て支援の推進	主な取組 ▶ 子育て支援サービスの充実、相談支援体制の強化など
施策1-5	安心・安全な社会的養育の推進	主な取組 ▶ 里親などへの委託の推進、子どもの権利擁護の推進など
施策1-6	おやこの健康づくり	主な取組 ▶ 妊娠期の支援、出産直後・新生児期の支援など



基本政策 2 教育

学びを通じて成長と幸せを実感できるまち

施策・主な取組

施策2-1	教育行政の着実な推進	主な取組 ▶ 教育委員会の運営、教育計画の策定・進行管理など
施策2-2	豊かな遊びと体験を通した幼児期の学びの充実	主な取組 ▶ 幼稚園などにおける豊かな遊びと体験の推進など
施策2-3	保幼小接続・小中一貫教育の推進	主な取組 ▶ 系統的な教育カリキュラムの推進、保幼小接続の強化など
施策2-4	確かな学力の育成	主な取組 ▶ 教員の授業改善支援、探究的な学びの推進など
施策2-5	豊かな心と健やかな体の育成	主な取組 ▶ 学級活動の充実、人権教育・道徳教育の充実など
施策2-6	特別支援教育・日本語指導等多様な教育的ニーズへの対応	主な取組 ▶ 特別支援教育の推進、日本語指導の充実など
施策2-7	安心・安全に学べる居場所の充実	主な取組 ▶ 校内の教室以外の居場所確保、学校外の多様な学びの場の確保・連携など
施策2-8	教員の育成・働き方改革の推進	主な取組 ▶ 教職員の専門性向上の取組、校務DXの推進など
施策2-9	新しい時代の学びを実現する学校環境の整備	主な取組 ▶ 学校の改築・長寿命化改修、区立学校の適正規模・適正配置の推進など
施策2-10	学校・家庭・地域の連携・協働	主な取組 ▶ iCSの推進、青少年の健全育成など
施策2-11	生涯にわたり学び・活躍できる環境の整備	主な取組 ▶ 区民が教え学び合う循環に向けた取組の推進など
施策2-12	生涯を通じた読書活動の充実と支援	主な取組 ▶ 子どもの読書活動推進、区立学校における読書活動の推進など

基本政策 3 福祉・介護

安心して住み慣れた地域で暮らせるまち

施策・主な取組

施策3-1	**持続可能な介護サービスの供給に向けた基盤整備・人材確保支援**	主な取組 ▶ 介護保険事業計画の策定・推進、地域密着型サービスの整備促進など
施策3-2	**高齢者の地域包括ケアの推進**	主な取組 ▶ 地域包括支援センターの機能強化、介護予防・生活支援の推進など
施策3-3	**地域福祉の充実**	主な取組 ▶ 民生・児童委員協議会の運営、地域福祉コーディネーターの配置
施策3-4	**障がい者への理解促進**	主な取組 ▶ 地域自立支援協議会の運営、障がいと障がいのある人への理解促進など
施策3-5	**障がい者の自立支援とサービスの充実**	主な取組 ▶ 相談支援の充実、障がいのある人の就労の拡充など
施策3-6	**生活基盤の安定と自立の促進**	主な取組 ▶ 就労支援の実施、ひきこもり相談支援の実施など

基本政策 4 健康

すべての人が健康で自分らしく輝けるまち

施策・主な取組

施策4-1	**健やかに暮らすことができる健康づくりの推進**	主な取組 ▶ 地域全体での健康づくり、食育の推進など
施策4-2	**疾病の早期発見・早期治療の推進**	主な取組 ▶ 各種健(検)診の実施、各種健(検)診の受診意識向上のための普及啓発活動
施策4-3	**健康を支える保健医療環境の整備**	主な取組 ▶ 安心して健康面の相談が身近で受けられる環境の整備など
施策4-4	**国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正な運営**	主な取組 ▶ 国民健康保険運営、後期高齢者医療制度運営
施策4-5	**健やかなこころを育み支え合う環境づくり**	主な取組 ▶ 相談窓口体制の強化と周知、セルフケアの普及と相互支援の充実など
施策4-6	**高齢者の社会参加の促進と生きがいづくり**	主な取組 ▶ シニア世代の社会参加機会の促進、シニア世代の就業支援の充実など
施策4-7	**感染症対策などの強化**	主な取組 ▶ 感染症の予防と拡大防止、結核患者への支援など
施策4-8	**食品・環境などの衛生力向上**	主な取組 ▶ 食品営業施設の立入検査・是正指導実施など

基本政策 5 スポーツ・文化

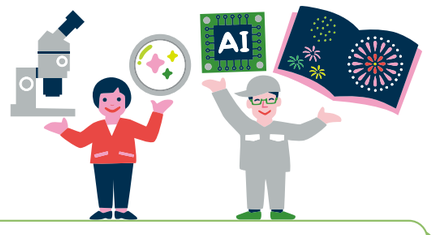
スポーツ・文化に親しみ
魅力へつなげるまち

施策・主な取組

施策5-1	スポーツに親しむまちづくりの推進	主な取組 ▶ スポーツを楽しめる環境・機会づくり、ユニバーサルスポーツの推進など
施策5-2	文化財の保存・活用	主な取組 ▶ 文化財の保護と活用事業の推進、地域の歴史・文化を伝える郷土資料館の運営など
施策5-3	多様な文化芸術を身近に感じ、つなげる環境づくり	主な取組 ▶ 文化芸術活動の発表、文化芸術の裾野の拡大など
施策5-4	多文化共生を支える包摂的な社会づくり	主な取組 ▶ 外国人の生活・コミュニケーション支援、多文化共生・国際交流の推進
施策5-5	平和都市の推進	主な取組 ▶ 平和意識を育む学習機会の創出

基本政策 6 産業

板橋らしい産業の魅力を創造・
発信するにぎわいあふれるまち



施策・主な取組

施策6-1	時代の変化を乗り越える産業基盤の強化	主な取組 ▶ 産・官・学・金が一体となった産業連携体制の構築など
施策6-2	イノベーションを起点とした成長志向の産業育成	主な取組 ▶ 産業の潮流を捉えた事業継続支援、事業者の成長を加速させる業態転換・事業拡大支援など
施策6-3	産業の成長と区民生活の融和	主な取組 ▶ 産業に共感する体験機会の創出、将来の区内産業を担う子どもへの次世代教育など
施策6-4	魅力ある観光振興と都市交流の推進	主な取組 ▶ ボランティアガイドの育成・活用、魅力的なイベントの実施など

基本政策 7 環境

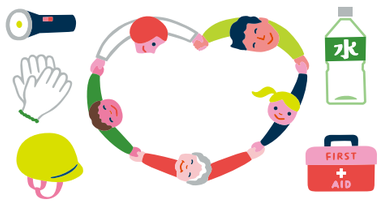
みどり豊かで
人と地球にやさしいまち

施策・主な取組

施策7-1	ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の推進	主な取組 ▶ いたばしエコポイント事業の推進、建築物のゼロエミッション化の推進など
施策7-2	環境ひとづくり	主な取組 ▶ 環境学習の場と機会の拡充、多様な主体による環境教育の推進
施策7-3	快適で健康に暮らせる生活環境の実現に向けた取組の推進	主な取組 ▶ 大気汚染に係る環境基準の達成、騒音に係る環境基準の達成など
施策7-4	循環型社会の実現に向けた取組の推進	主な取組 ▶ ごみの発生抑制の推進、リサイクルの推進など
施策7-5	自然・生物多様性の保全・活用の推進	主な取組 ▶ 河川の水質検査、生物多様性に関する普及啓発など
施策7-6	みんなで育むみどりの未来	主な取組 ▶ みどりの保全・継承と機能向上、みどり豊かな水辺空間の創出など

基本政策 8 防災・危機管理

地域で支え合い
安心・安全に暮らせるまち



施策・主な取組

施策8-1	地域防災力の向上	主な取組 ▶ 防災意識の啓発・向上、自主防災組織などへの活動支援など
施策8-2	区民の命と生活環境を守る防災対策の推進	主な取組 ▶ 防災センターの機能強化、災害情報収集環境の拡充など
施策8-3	防犯力の高いひと・まちづくりの推進	主な取組 ▶ 総合安心・安全パトロール、住民・事業者による防犯見守り活動支援など
施策8-4	倒れない・燃え広がらないまちづくりの推進	主な取組 ▶ 建築物倒壊防止・不燃化の推進、建築物の耐震性・耐火性の向上など

基本政策 9 都市づくり

身近な暮らしの中でこころの豊かさを感じる魅力にあふれるまち

施策・主な取組

施策9-1	**地域固有の資源を活かした板橋らしい風景づくりの推進**	主な取組 ▶ 総合的なまちなみ誘導の推進、地域特性に応じたまちづくりの推進など
施策9-2	**安心・安全で利便性の高い交通環境の確保**	主な取組 ▶ 東武東上線立体化及び駅の安全性向上の促進、公共交通サービス水準の維持向上など
施策9-3	**持続可能な都市基盤の整備・維持**	主な取組 ▶ 都市計画道路の整備、道路などの補修・維持管理など
施策9-4	**駅周辺や商店街などを中心とした良好な市街地の形成促進**	主な取組 ▶ 大山駅周辺地区まちづくりの推進、板橋駅周辺地区まちづくりの推進など
施策9-5	**多様で良質な住まい・住環境の確保**	主な取組 ▶ 住宅確保要配慮者の居住支援、区営住宅などの適切な整備推進など

3 計画を推進する区政経営

1 取組の方向性

柔軟な組織体制と専門性を備えた区政経営を推進するため、先進技術の活用や多様な主体との協働・共創による行政サービスの質の向上を図っていきます。また、部門を超えた横断的連携と人材育成を進め、多様化する行政課題に対応していくため、次の取組を推進します。

（1）持続可能な行財政運営と変化に強い組織づくり
（2）共創による地域課題の解決と多様性を尊重した包摂的な社会づくり
（3）いたばしブランドの確立と戦略的・効果的な情報発信
（4）デジタル技術などの活用による区政経営の高度化と区民サービスの向上

2 公共施設の整備に関する基本方針

区が保有する公共施設等が老朽化する中、経費の縮減・平準化と併せて、時代の要請に対応し、今後進んでいくまちづくりなどとも連動しながら、安心・安全で魅力創出につながる公共施設へ再編し、次世代へ引き継いでいきます。

（1）施設総量（総延床面積）の最適化
（2）計画的な管理・保全による耐用年数の延伸
（3）区有財産の有効活用
（4）集約・複合化による多機能化と魅力ある公共施設への再編

3 財政収支の見通し

区財政は堅調な歳入環境が見込まれますが、物価高や税制改正などにより先行きは楽観視できない状況です。人口動態などを踏まえた長期推計に基づき、財政調整基金の有効活用・基金の積立などにより、安定的な財政運営に努めるとともに、行財政改革や施策の「選択と集中」を推進し、時代の変化に柔軟かつ的確に対応できる財政基盤の確立をめざします。

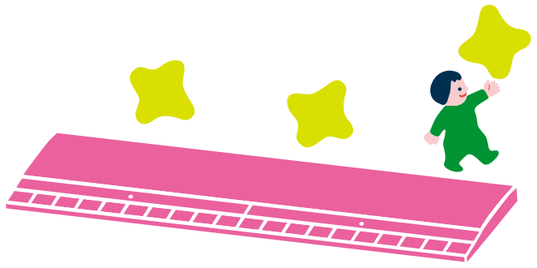
10か年の財政収支見通し　（単位：百万円）

（一般会計）		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11～17年度	合計
歳入		**301,500**	**300,604**	**304,432**	**2,271,630**	**3,178,166**
	特別区税	57,966	58,396	58,829	424,231	599,422
	特別区交付金	94,000	95,194	95,659	666,923	951,776
	国・都支出金	97,109	97,403	97,506	696,657	988,675
	特別区債	3,556	5,495	5,533	56,389	70,973
	その他の歳入	48,869	44,116	46,905	427,430	567,320
歳出		**301,500**	**300,604**	**304,432**	**2,271,630**	**3,178,166**
	人件費	41,866	40,676	43,628	328,417	454,587
	扶助費	103,060	103,921	104,827	763,375	1,075,183
	公債費	2,652	2,254	2,805	32,031	39,742
	非計画事業費	111,209	115,764	120,824	912,519	1,260,316
	計画事業費	42,713	37,989	32,348	235,288	348,338

4 評価・改善の仕組み

区では、基本計画に基づく施策体系に沿って成果指標で進捗を把握し、事務事業を必要妥当性・有効性・効率性の観点から評価してきました。この評価結果は、行政活動の改善に活用されており、将来に向けてこれらの評価を基盤とするとともに、新たな仕組みを取り入れながら、より効果的で持続可能な施策推進に取り組んでいきます。

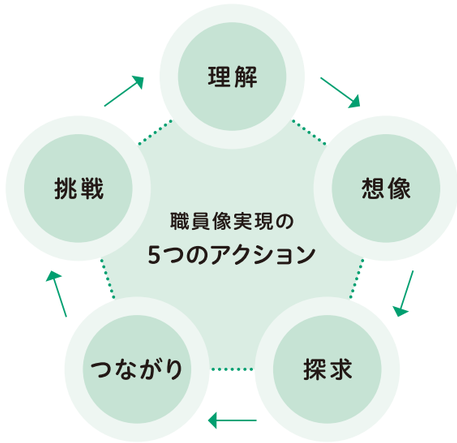
（1）EBPMとロジックモデルによる施策の推進
（2）PDCAサイクルとOODAループの併用による行政サービスの質の向上
（3）行政評価制度の改善と職員意識改革



4 人材戦略基本方針

めざす職員像

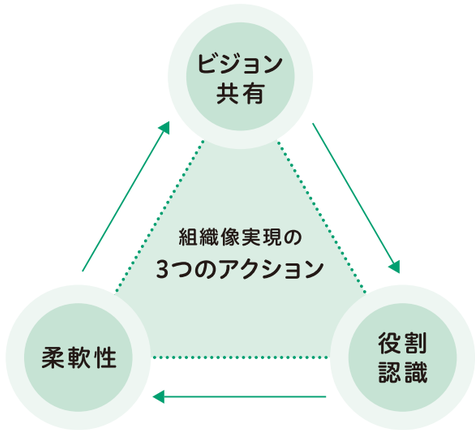
もてなしの心と　高い使命感で　ともに未来をつくる職員



理解	もてなしの心と三現主義で区民やまちを理解する
想像	区民の理想を描きまちの未来を想像する
探求	理想や未来を実現するための手段を尽くす
つながり	多様な主体とつながり互いの強みを発揮する
挑戦	成果を得ることで貢献を実感し自信と誇りをもち新たに挑戦する

めざす組織像

ビジョン　をともにし　チャレンジ　しつづける組織



ビジョン共有	理想や未来を創造するためのビジョンをチーム全員で共有する
役割認識	各自が役割を認識しチームで取り組む
柔軟性	状況変化に応じて強くしなやかに連携する

5 計画の策定について

1 計画の目的

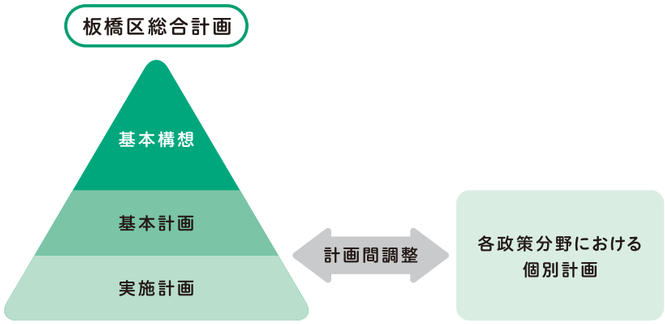
基本計画では、基本構想にて掲げた将来像「未来をひらく 緑と文化のかがやくまち“板橋”」と将来像につながる「9つのめざす姿」の実現に向けて、区政を総合的・計画的に推進していくための方向性と目標を示すとともに、政策や施策を明らかにします。

予測困難なVUCAの時代においても、持続可能な区政運営を展開し、令和14（2032）年の区制施行100周年の節目を見据えつつ、「ひと・まち・みらい」の視点から区民・事業者・関係機関など多様な主体との共創により、「東京で一番住みたくなるまち」の実現をめざしていきます。

2 計画の位置づけ

基本計画は、区政運営の基本的な指針であり、区の最上位の行政計画です。

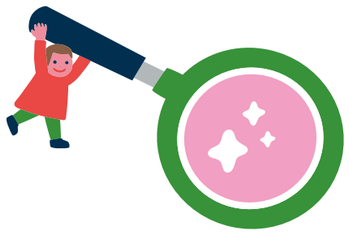
区政全般にわたる総合的な計画として、実施計画や経営戦略推進プランなどの総合実施計画の基幹となるとともに、区の各行政分野の個別計画を総合的に調整する指針の役割を果たします。



3 計画の期間

基本計画の計画期間は、令和8（2026）年度から令和17（2035）年度までの10年間とします。計画期間の中で社会経済状況等に大きな変化が生じた場合には、見直しを行うものとします。

	令和8年 2026年	令和9年 2027年	令和10年 2028年	令和11年 2029年	令和12年 2030年	令和13年 2031年	令和14年 2032年	令和15年 2033年	令和16年 2034年	令和17年 2035年
基本構想	基本構想【想定年次：令和17年ごろ】									
基本計画	基本計画2035【計画期間：令和8年度～令和17年度】									
実施計画	No.1実現プラン2028【令和8年度～令和10年度】			次期No.1実現プラン【令和11年度～】						



6 計画策定の背景

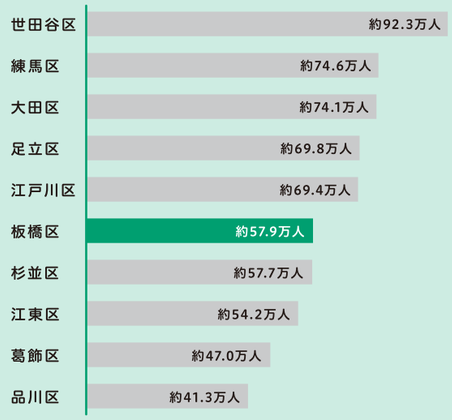
1 板橋区の特徴と現況

位置・面積

板橋区は、東京23区の北西部に位置し、面積は**32.22**㎢で、23区中**9**番目の大きさです。

出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」（令和7年10月1日）

人口



総人口は23区で**6**番目に多いです。

出典：東京都「区市町村別男女別人口」（令和7年1月1日）

年齢分布

0～14歳 **9.9%**

15～64歳 **67.4%**

65歳以上 **22.7%**

出典：板橋区「年齢別人口」（令和7年1月1日）

2 人口動向

国勢調査をもとにした将来の総人口の推計では、令和12（2030）年に60万人を突破し、令和22（2040）年にピークを迎え、その後、減少に転じる見込みです。生産年齢人口（15～64歳）のピークは総人口よりも早く、令和12（2030）年に到来し、一方、老年人口（65歳以上）はその後も増加し続ける見込みです。

外国人人口の推移は、令和17（2035）年には5.1万人を超え、板橋区の総人口に占める割合が、約8.5%となる見込みです。

3 区民意識意向調査の結果

暮らしなどに対する区民の満足度は、上昇が続いています。

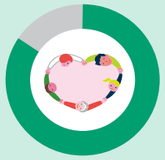
「住みやすい」と答えた区民の割合

令和7（2025）年　**95.3%**
平成27（2015）年　93.8%

「今後も住み続けたい」と答えた区民の割合

令和7（2025）年　**86.4%**
平成27（2015）年　84.7%

「区に愛着を感じる」と答えた区民の割合



令和7（2025）年　**84.1%**
平成27（2015）年　76.4%

「区に誇りを感じる」と答えた区民の割合

令和7（2025）年　**49.8%**
平成27（2015）年　39.1%

未来をデザインする「創造都市」へ

10年後の未来に向けて、新たな基本構想が示す将来像にふさわしい板橋区の未来をデザインするためのまちのあり方が「創造都市」です。

「創造都市」とは、区民一人ひとりの「創意（アイデアや工夫）」を原動力とし、それらを掛け合わせることで、地域に新しい価値やあたたかなつながりを創り出し続ける都市です。

区は「みんなに かけ橋　いたばし創造都市宣言」の理念に基づき、「絵本のまち」を軸とした共感と参画の輪を広げていきます。

互いの個性を認め合う「寛容性」を育み、文化や産業、そして世界をつなぐ共創の輪を広げながら、区民の皆様とともに基本構想の将来像「未来をひらく 緑と文化のかがやくまち“板橋”」を実現していきます。

区長挨拶

板橋区では、令和7年度に、基本構想で想定していた期間の到来と基本計画の期間満了を迎えることから、板橋区基本構想審議会の答申を踏まえ、令和7年10月に区議会の議決を経て、新たな「板橋区基本構想」を策定いたしました。また、令和8年1月に、基本構想に掲げる将来像の実現に向け、区政運営の基本的指針であり、区政全般にわたる総合的な計画となる「板橋区基本計画 2035」を策定いたしました。

今後の10年間を展望しますと、少子高齢化のさらなる進行や生産年齢人口の減少、外国人人口の増加などが見込まれ、多様化・複雑化する課題に対して、スピード感を持ちながら、柔軟かつ効果的に対応していくことが求められます。また、令和14年に迎える区制施行100周年の大きな節目なども見据えながら、未来へ向け、区政の持続的発展を遂げるべく、長期的な視点を持って進んでいく必要があります。

そうしたことから、このたび策定した基本構想では、将来像を「未来をひらく 緑と文化のかがやくまち“板橋”」と掲げることといたしました。これまでの将来像を継承しつつ、区と区民、関係機関などあらゆる主体が協働・共創して、予測困難な時代の中で新しいページを開くように未来の可能性を広げ、それぞれが主体的に切り拓いていくという思いが込められています。

新たな基本計画では、多様な文化が育まれ、新たな魅力が作り出される都市「創造都市（Creative City）」として、将来像の実現に向けて、各基本政策・施策にその目標と主な取組を定め、その効果を示す成果指標を設定することで、エビデンス（根拠）に基づく実効性の高い政策を推進していきます。

また、10か年の基本計画を推進するアクションプログラムとして、令和8年度から3か年の「いたばし№1実現プラン 2028」も同時に策定しており、これらの総合計画を着実に推進し、将来像の実現に全力で取り組んでまいります。

結びに、基本構想・基本計画の策定にあたっては、区民検討会や子どもワークショップ、大学生ワークショップ、パブリックコメントなど、様々な機会を通じて、幅広い世代の多くの区民の皆様からご意見・ご提案をいただきました。策定にご尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げますとともに、今後も区民の皆様をはじめ、関係各位の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年1月　　板橋区長　坂本 健

板橋区
ITABASHI
みんなに かけ橋

〒173-8501 東京都板橋区板橋二丁目66番1号　https://www.city.itabashi.tokyo.jp/　刊行物番号 R07-122